

## UP19K-15S-VR-D0

最大15 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



### プロダクトファミリーの主な特長

この製品は廃止されました。新製品については、[このページを確認してください](#)。

#### モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 2つの異なる冷却モジュール

#### ハイピーク・パワー・ボリューム・ダンパ

高密度ビームに最適

#### コンパクトデザイン

たった21 mmの厚さ (15S モデル)

#### エネルギーモード

最大40 Jのシングルショットエネルギーを測定

#### スマートインターフェース

すべての校正データを収容

#### 互換性のあるスタンド

[STAND-S-233](#)

## 仕様

### 測定性能

最大平均出力(連続)	15 W
最大平均出力(1分)	20 W
ノイズ等価出力 <sup>1</sup>	2 mW
スペクトル領域 <sup>2</sup>	0.3 - 2.5 $\mu\text{m}$
標準上昇時間 <sup>3</sup>	2.5 s
出力校正不確か率 <sup>4</sup>	$\pm 2.5\%$
繰り返し性	$\pm 0.5\%$

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. このスペクトル域は校正トレーサビリティを参照しています。
3. 予測付。
4. 出力による線形性を含む。

### 測定性能(エネルギーモード)

最大測定可能エネルギー <sup>1</sup>	40 J
ノイズ等価エネルギー <sup>2</sup>	0.02 J
最小繰り返し期間	4.5 s
最大パルス幅	90 ms
エネルギー校正不確か率 <sup>3</sup>	$\pm 5\%$

1. 360  $\mu\text{s}$ パルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

### 損傷閾値

最大平均出力密度 <sup>1</sup>	700 W/cm <sup>2</sup>
最大エネルギー密度 <sup>2</sup>	6 J/cm <sup>2</sup>

1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

### 物理的特徴

冷却	対流
----	----

開口直径	18 mm
吸収材	VR
寸法	50H x 50W x 20.6D mm
重量	0.16 kg
注文情報	
UPI9K-15S-VR-D0	201147
UPI9K-15S-VR-IDR-D0	203339
UPI9K-15S-VR-BLU-D0	203637
UPI9K-15S-VR-INT-D0	202639

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

## 本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

[gentec-eo.com/ja/contact-us](https://gentec-eo.com/ja/contact-us)で最寄りのセールス担当者をお探してください